

**<2016年夏休み（7/16～9/30 出発）海外旅行予約動向>  
 『アジア』・『涼』・『フォトジェニック』に注目！  
 人気の出発日は新設の祝日“山の日”！**

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平林 朗 以下H.I.S.）は、夏休み（2016年7月16日～9月30日）の予約状況から、海外旅行動向について下記のとおりまとめました。

4月以降、一部航空会社を除き燃油サーチャージが6年半ぶりに0円になり、且つ、円高基調なこの夏は、海外旅行に行きやすい環境にあります。渡航先人気ランキング1位のハワイにおいては、ハワイアン航空の成田便新規就航や、現地ではザ リッツ カールトン ワイキキビーチ、フォーシーズンズ リゾート オフ アット コオリナなど新規ホテルもオープンし注目されています。プレミアムエコノミー、ビジネスクラスでのご予約も増えており年齢に関係なく引き続き人気の方面となっております。

また、韓国・台湾・香港などの近場のアジアを中心にLCCをはじめ、複数の航空会社が新規就航したことで、アジアシティがランキングを上げ、好調に推移しております。引き続き訪日外客数が昨年を上回るペースで推移し、国内外ともに夏休み期間を中心に航空座席・宿泊施設が混み合うことから、例年に比べ予約時期が早まっております。

**<H.I.S. 夏休み 海外旅行ランキング>**

順位	渡航者数 (昨年の順位)
1位	ホノルル (1位)
2位	グアム (2位)
3位	ソウル (5位)
4位	台北 (3位)
5位	シンガポール (4位)



(ハワイ イメージ)



(韓国 イメージ)

**■ 予約伸び率ランキング**

予約伸び率においては、ツアー伸び率ランキング上位5位以内に3方面がはいった北欧（デンマーク・ノルウェー・スウェーデン）人気が目立ちます。北欧は、雄大な大自然はもちろん、雑貨・家具・食器など日本でもなじみのあるブランドが多いのも人気の理由の一つです。また今年は猛暑といわれていることもあり『涼』を求めてお出掛けになるかたもいるのではと想像します。他にもイス、アイスランドなど自然を楽しめる方面が人気となっており、例年に比べて自然とふれあう方面への需要が高まった結果となりました。2位には、昨年より引き続き注目のキューバが、シニア世代だけではなく30代以上の層からの層が増えております。また、3位のオーストラリア・シドニーは、全日空、カンタス航空が羽田路線を就航したことにより改めて注目されています。英語圏であることや時差が少ない（1時間）ということが世代を越えた人気の理由のひとつとなっており、広大な大地に広がる美しい自然や特有の動植物なども魅力の一つとなっております。

夏休み特集ページ：<http://www.his-j.com/tyo/season/summer/>



順位	海外ツアー予約伸び率 (前年比)
1位	コペンハーゲン/デンマーク (449%)
2位	ハバナ/キューバ (425%)
3位	シドニー/オーストラリア (282%)
4位	オスロ/ノルウェー (250%)
5位	ストックホルム/スウェーデン (243%)

(左：デンマーク 右：ノルウェー イメージ)

■20年ぶりに新設の祝日「山の日」が出国ピーク。

今年は、20年ぶりに新設された祝日8月11日の「**山の日**」とお盆を絡めた日程でご旅行にお出掛けされる方が最も多く、またシルバーウィーク（5連休）のあった昨年9月と比べ、今年の9月は3連休のため、より一層8月出発に集中しております。H.I.S.SNS旅のトレンド調査訪れてみたい『夏の絶景ランキング』においてもイタリアの山岳景勝地ドロミテが1位となり山に対しての注目が集まっているといえます。



(イタリア・ドロミテ)

人気方面1位のハワイはビーチリゾートですが、海も山も楽しめるリゾートとして注目は、7位にランキングされたバリ島です。バリ島・ウブドは豊かな自然が広がる田園風景と芸能・芸術を堪能できるエリアとして多くのお客様を楽しませています。またこのエリアには、リッツカールトンブランドが秘境リゾートに展開する「リザーブ」ブランドのとして世界で3軒目となる「マンガパ・リッツカールトン・リザーブ」が昨年オープンしております。

レアアエクスプレス直行便で行く マンダバ・リッツカールトン・リザーブに滞在  
 バリ島5日間 8/10出発 257,000円 <http://bit.ly/295FuuH>

ドロミテ街道ドライブ付！北イタリアが誇る絶景大自然を満喫！7日間 8/8出発 229,000円 <http://bit.ly/hissnsita>  
 SNS夏の絶景ランキング：[http://bit.ly/hissummer\\_world](http://bit.ly/hissummer_world)

順位	出発日
1位	8月11日(木・祝)
2位	8月10日(水)
3位	7月16日(土)
4位	8月13日(土)
5位	8月12日(金)

■8月の家族旅行はハワイ、9月の学生旅行が好調！

子ども連れ海外旅行は、ハワイ・グアム・シンガポールなど、比較的日本語が通じやすく施設が整っている方面が根強い人気となっております。海外旅行は、子どもの体調面や衛生面など、“旅先だからこの不安”が多いというお声をいただく一方で、言語はもちろん文化や環境が違う海外で、学び、成長しながら楽しい海外旅行の思い出を作りたいというご希望も多くあります。お客様からのお声をもとにH.I.S.では、お渡りするバッジにBluetoothが内蔵されており、専用アプリと連動させると、スマートフォンから一定の距離を離れた際にアラート通知が表示される「迷子防止機能」が付いたサービスの提供や、旅の事前準備からフライト、トイレ、宿泊先など、海外旅行に役立つ様々な情報をまとめたQ&Aコンテンツ「密着！まる見えレポート」をご用意しました。かぞでかいがい：<http://www.his-j.com/tyo/fair/2016natsu/kids/>

学生旅行においては、今年より採用における企業の面接・選考の解禁日が昨年より2カ月早まったことから、夏休み時期でもある9月の学生旅行のニーズが高まっております。渡航先は、ソウル・グアム・台北など比較的近場が人気となっており、昨年と比較して増えたのが、アジアビーチです。ホテル・ビーチ・食事などフォトジェニックな写真を撮りたい。シェアしたいという声も多く、渡航先にフォトジェニックな素材があるなどが選定のポイントともなるようです。



(ベトナム イメージ)

順位	【家族旅行】		【学生旅行】	
	渡航者ランキング	予約伸び率 (前年比)	渡航者ランキング	予約伸び率 (前年比)
1位	ハワイ (1位)	ゴールドコースト/オーストラリア (227%)	ソウル (圏外)	ソウル (602%)
2位	グアム (2位)	ソウル (197%)	グアム (1位)	バンコク (238%)
3位	シンガポール (3位)	ケアンズ/オーストラリア (193%)	台北 (3位)	ケアンズ/オーストラリア (213%)
4位	台北 (4位)	ブーケット/タイ (157%)	ホノルル (2位)	ダナン/ベトナム (207%)
5位	セブ島 (6位)	ダナン/ベトナム (140%)	シンガポール (5位)	ブーケット/タイ (201%)

“渡航者総数都市ランキング”に加え、予約が2桁以上の伸びを示している渡航先の“ツアー予約伸び率都市ランキング”、“人気の出発日”を掲載。  
 調査日：2015年6月10日 調査対象：H.I.S.の海外ツアー・航空券 対象出発日：2016年7月16日～2016年9月30日

本件に関する報道関係のお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス 広報担当 TEL：03-5908-2346  
 営業時間：平日) 10:00～18:30、土日祝) 休み